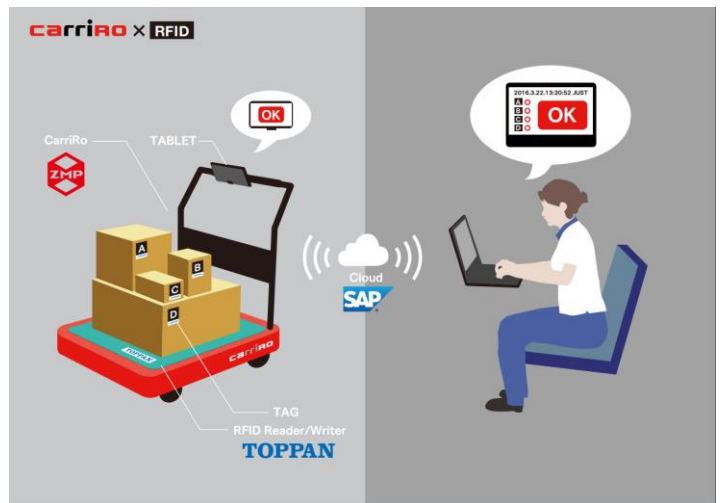


**ZMP・SAP ジャパン・凸版印刷、物流支援ロボット「CarriRo」を活用した
IoT による業務効率化ソリューションの提供を共同で推進**
— 企業の基幹業務システムと連携させ在庫管理や工程管理などのソリューションを提供 —

株式会社 ZMP (本社: 東京都文京区、代表取締役社長: 谷口恒、以下 ZMP) と SAP ジャパン株式会社 (本社: 東京都千代田区、代表取締役: 福田譲、以下 SAP ジャパン)、凸版印刷株式会社 (本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 金子真吾、以下 凸版印刷) の 3 社は本日、物流支援ロボットおよび IoT (Internet of Things) 技術を使った業務効率化ソリューションの提供を共同で推進していくことで合意しました。

インダストリー4.0 や IoT、ロボティクスへの注目が高まる現在、物流業界などにおいて、IC タグやセンサーなど ICT 技術を用いた生産・供給活動の自動化・最適化への動きが加速しています。



[3 社の連携イメージ]

3 社による連携の第一弾として、ZMP が製造・販売する物流支援ロボット「CarriRo (キャリロ)」に、凸版印刷の RFID システムを搭載し、更には SAP の基幹業務システムと連携させることで、在庫管理・工程管理における業務を効率化するソリューションの提供を推進いたします。具体的には、追従機能などが可能な台車型ロボット「CarriRo」に RFID 読取装置を搭載し、さまざまなセンサーを通じて取得するデータを、基幹業務システムの SAP ERP およびインメモリープラットフォームの SAP HANA とリアルタイムに連携させることにより、複数の在庫やアイテムの入出荷・検品作業を一括で即座に行えるだけでなく、検品ミス・誤配、省人化・省力化・労働力不足などの課題解決に貢献します。

■ 提供するソリューション例

・一括ピッキング

作業者は後ろから追従する CarriRo の荷台かごにアイテムを入れるだけで、一括で検品まで終了することが可能になります。これによりピッキング業務の効率化、検品ミス・誤配のリスクの低減に貢献します。

・作業員誘導

CarriRo が受注伝票の情報を読み取り、そのアイテムの場所まで作業員を誘導します。これにより物流の現場で課題となっているアイテムを探す時間と労力の低減に貢献します。

・無人在庫棚卸

CarriRo が自動で倉庫や物流センターの中を移動しながら人手を掛けずに在庫棚卸しを行うことが可能になります。これにより在庫棚卸業務の省人化・省力化に貢献します。

・現場の見える化

CarriRo の様々なセンサーを通じて得られる作業者の移動距離、経路、稼働時間等のデータと在庫・ロケーション情報を組み合わせ、リアルタイムに分析することにより現場の業務効率改善やレイアウト変更のために必要な情報を得ることが可能になります。

ZMPとSAPジャパン、凸版印刷の3社は、2016年中に複数の企業に実証実験を通じこれらのソリューションの提供を開始する予定です。

以 上

■ZMPについて

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。2015年5月にはDeNAと人の移動を楽にする「ロボットタクシー(株)」を、8月にはソニーモバイルコミュニケーションズと自律型無人航空機を用いた産業用ソリューションを開発・提供する「エアロセンス(株)」を設立。ZMPはこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。
(www.zmp.co.jp)

■CarriRoについて

CarriRoは追従機能を活用することで、運搬の生産性を最大3倍まで引き上げることができる台車型ロボットです。倉庫や物流センター内のピッキング業務の効率化や、工場内の工程間搬送に利用することでベルトコンベアやAGV(無人搬送車)を代替することも可能です。CarriRoは2016年6月末より出荷が開始される予定です。並行して複数の企業に実証実験を通じ本ソリューションの提供を開始する予定です。

(www.zmp.co.jp/products/carriro)



■SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアにおけるマーケットリーダーとしてあらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援している SAP SE の日本法人として、1992年に設立されました。SAPは、企業が市場での優位性を保持するため、バックオフィスから役員会議室、倉庫から店頭、さらにデスクトップ環境からモバイル環境において、企業がより効率的に協業を行い、よりの確なビジネス判断を行うための様々なソリューションを提供します。企業が継続的な収益性の高い事業を実現することに貢献する SAP のアプリケーションやサービスは、世界各国 300,000社以上の顧客企業に利用されています。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。(www.sap.com/japan)

■凸版印刷について

凸版印刷は1900年の創業以来、原点である「印刷術」を「印刷技術」に進化させていくと同時に、事業分野の拡大に努めてきました。ここに「マーケティング力」「IT力」「クリエイティブ力」、さらにさまざまな加工技術

が融合・進化した姿を、凸版印刷では「印刷テクノロジー」と呼んでいます。この事業基盤のもと、現在では「情報コミュニケーション」、「生活・産業」、「エレクトロニクス」の3分野で事業を展開しています。RFID 関連事業では、日本におけるパイオニアとして最先端の技術を有しており、RFID を用いた物品管理や資産管理ソリューションを展開。企業の物流センターや生産工場などへ多数導入されています。

(www.toppan.co.jp)

* ZMP、ZMP ロゴ、記載されているすべての ZMP 製品およびサービス名は登録商標または商標です。

* SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

* 凸版印刷、凸版印刷ロゴ、記載されているすべての凸版印刷製品およびサービス名は登録商標または商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

報道関係者からのお問合せ

株式会社 ZMP

広報

電話： 03-5802-6901

E-mail： info@zmp.co.jp

SAP ジャパン株式会社

広報：鈴木香里

電話： 03-6737-3880（部門代表）

E-mail： kaori.suzuki@sap.com

凸版印刷株式会社

広報部

電話： 03-3835-5636

E-mail： kouhou@toppan.co.jp